

ごあいさつ	1
環境方針	2
クボタ地球環境憲章	2
クボタの環境経営における進むべき5つの方向 / 全社環境基本方針 / 重点推進事項	3
会社概要	4
環境マネジメントシステム	6
環境管理体制 / 環境活動目標と実績	6
クボタ環境マネジメントシステム	7
クボタ環境保全活動の歩み / 外部表彰	8
環境調和技術・製品の提供	9
● パイプシステム事業本部	10
● 機械事業本部	12
● 環境施設事業本部	14
● 住宅機材事業本部	16
● 素形材事業部	17
● 技術開発本部	18
環境調和創造活動実績【事業(本)部別環境調和技術・製品の開発】	22
設計開発段階における環境配慮	23
LCAの例 / 梱包改善の例 / 省エネルギー・リサイクル設計、騒音低減等の例	
環境管理	25
環境マネジメント	26
地球環境委員会活動 / ISO 14001認証取得状況 / 環境監査 / 環境関連教育 / 環境コスト	
環境パフォーマンス	
ゼロ・エミッション化対策	30
産業廃棄物のゼロ・エミッション化	
省エネルギー・省資源対策	32
省エネルギー対策 / 省資源対策 / 物流段階での環境対策 / オフィスでの環境対策	
地域環境・作業環境保全	36
地域環境保全 / 作業環境改善 / 化学物質管理	
社会貢献、情報発信	40
社会貢献活動	40
情報発信	41
関連会社の取り組み	42
クボタハウス(株)	
用語解説	44
主要事業所	45
読者の声	

報告書の編集方針について

本報告書の活動内容・データは全事業所の1999年度(1999年4月1日～2000年3月31日)の実績を主体として一部過去の活動および2000年度の活動を含んでいます。

記載内容面では

(1)当社の取り組みを主体に今年度は一部関連会社の環境保全活動についても取り上げています。

(2)「環境調和技術・製品の提供」の章では、今年度は各事業(本)部毎に経営トップの環境経営についての考え方や取り組みと代表的な技術・製品について記載しています。